

こっこめ通信 12 2019

「今年も色々やって来た！」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

八丈島でも冬の気配が感じられるようになってきました。この季節になると楽しみなのは、夏の間は見られなかった渡り鳥たち。今年も八丈小島にはクロアシアホウドリがやってきました。猛禽類やカモ類などいつものメンバーがほぼ出そろっています。また普段は見られない珍しい鳥がほんの一時だけ島に立ち寄ることもあるので油断できません。そこで今回は、クロアシアホウドリと、この時期ならではの渡り鳥のお話です。

今年もやってきた！



渡ってきたばかりのクロアシアホウドリ達はそれぞれ配偶者と待ち合わせて鳴き交わし、お相手の確認作業に追われます。

左の写真のペアはお相手と合流することができて落ち着いているようにも見えます。

まだお相手が決まっていない若い鳥たちには集団で見合いするような行動も見られます。

この時期はまだ相手が確認できず、人待ち顔（鳥待ち顔？）で手持ち無沙汰そうにしている鳥も多いようです。



左の写真には6羽のクロアシアホウドリが写っているのですが、わかりますか？

※クロアシアホウドリは人が住まない絶海の孤島で子育てする希少な鳥です。

人に慣れていない彼らは人間の姿を見ると大きなストレスを感じてしまい、卵や雛を放棄してしまう可能性があります。

また、人の接近によって繁殖地全体がざわついた状態になると、猛禽類などの捕食者に対する耐性が下がってしまう事も考えられます。



東京都八丈支庁と八丈町でも、11月から翌年6月までの繁殖期間中八丈小島に上陸する皆さんには繁殖地周辺に立ち入らないよう、注意を促しています。

専門家の意見では「繁殖地が確立して、人が遠くから観察することができるようになるまで、もう少し」との事です。しばらくは繁殖地近くに上陸することは控えて、見守る事にしましょう。

今回の写真は環境省の委託でクロアシアホウドリのモニタリング調査を行っている伊豆諸島自然史研究会からお借りしました。

「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科（旧ツグミ科）の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

ゆく鳥きた鳥 八丈島編

秋とは名ばかりの残暑厳しい8月中旬。その頃から秋の渡り鳥たちが八丈島に姿を見せ始めました。毎年、シギチの仲間がトップバッターとしてやって来ることが多く、シギチを見かけると、秋が近いことを感じます。続いてヒタキ類やマヒワなどの小鳥たち、やがて冬鳥のカモの仲間や猛禽類、カモメの仲間が飛来します。毎年、これからどんな鳥たちがやってくるのか、ワクワクする時期でもあります。

今回はビジターセンタースタッフが今年8月中旬頃から今までに記録した渡り鳥をご紹介します。(M.K.)



【カルガモ】 11月10日
場所：八丈植物公園



【カワアイサギ】 11月23日
場所：和泉親水公園



【ヨシゴイ】 10月22日
場所：和泉親水公園



【ササゴイ】 10月22日
場所：底土海水浴場



【ムナグロ】 11月16日
場所：大潟浦



【セイトカシギ】 8月19日
場所：和泉親水公園



【チュウシャクシギ】 9月14日
場所：大潟浦



【ツミ】 10月30日
場所：鴨川灌漑



【ノスリ】 11月19日
場所：八丈植物公園



【チョウゲンボウ】 9月28日
場所：大賀郷園地



【ミヤマガラス】 10月31日
場所：大賀郷園地



【ツバメ】 8月16日
場所：南原スポーツ公園



【ムクドリ】 11月13日
場所：大賀郷園地



【ジョウビタキ♀】 11月5日
場所：大潟浦園地



【エゾビタキ】 10月4日
場所：永郷富士山線



【セグロセキレイ】 11月6日
場所：鴨川下流



【タヒバリ】 11月11日
場所：大賀郷園地



【イスカ】 11月6日
場所：神湊児童遊園地

〈他に確認された鳥〉

ヒドリガモ、マガモ、オナガガモ、コガモ、スズガモ、カイツブリ、ウミウ、アマサギ、アオサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、オオバン、タゲリ、タシギ、アオアシシギ、タカブシギ、キョウジョシギ、ユリカモメ、オオセグロカモメ、ミサゴ、カワセミ、ハヤブサ、ツグミ、キビタキ、キセキレイ、ハクセキレイ、アトリ、マヒワ、シメ、カシラダカ

(クロアシアホウドリ・ゆく鳥きた鳥八丈島編含め 50種)

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きものを観察して季節を感じてもらう目的で「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。季節の変化を感じられる植物は全て記録し、野鳥や昆虫の様子も観察しています。今回は 11 月 10 日に行いました。

八丈植物公園季節調査（2019 年第 11 回）参加者・青木，木下，沖山美，沖山三，金田，鶴沢，VC 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			33	トゲナシサルトリイバラ	熟した実	21	マサキ	実
1	アオツツラフジ	熟した実	34	ネズミノオ	実	22	モッコク	実
2	アオノクマタケラン	実	35	ノコンギク	花	23	ヤブツバキ	蕾
3	アキノノゲシ	花と実	36	ハイメドハギ	実	24	ヤブニッケイ	実
4	アシタバ	若い実	37	ハチジョウアザミ	花	シダ植物		
5	アシボソ	実	38	ヒナギキョウ	花と実	1	アマクサシダ	
6	イガガヤツリ	実	39	ヒメクグ	実	2	イシカグマ	
7	イヌタデ	花	40	フウトウカズラ	実	3	ウチワゴケ	
8	イワニガナ	花	41	ヘクソカズラ	若い実	4	オオイタチシダ	
9	ウスベニニガナ	花と実	42	ホソバツルメヒシバ	実	5	オオタニワタリ	
10	エダウチチヂミザサ	実	43	メヒシバ	実	6	オニヤブソテツ	
11	オオアレチノギク	花	44	ヤブマオ	実	7	スギナ	
12	オオバコ	実	木本			8	タチクラマゴケ	一部紅葉
13	オニタビラコ	花と実	1	アオキ	若い実	9	タチシノブ	主に栄養葉
14	オニドコロ	実	2	イタビカズラ	実	10	タマシダ	
15	オヒシバ	実	3	イヌビワ	実	11	トラノオシダ	
16	カタバミ	花と実	4	イヌマキ	実	12	ナチシケシダ	
17	カラムシ	実	5	オオバヤシャブシ	実	13	ナチシダ	小さい株
18	キツネノマゴ	実	6	オオムラサキシキブ	実	14	ノキシノブ	
19	キランソウ	花	7	ガクアジサイ	実	15	ハチジョウカナワラビ	
20	クグガヤツリ	実	8	カラスザンショウ	実	16	ハチジョウシダ	
21	コニシキソウ	花と実	9	サカキカズラ	蕾	17	ハチジョウベニシダ	
22	コミカンソウ	花と実	10	シマクサギ	花と実	18	ハマハナヤスリ	栄養葉のみ
23	ザクロソウ	花と実	11	シマモクセイ	花	19	ヒトツバ	
24	シチトウスミレ	実	12	スダジイ	実と虫こぶ	20	ホシダ	
25	ススキ sp.	実	13	テイカカズラ	実	21	ホラシノブ	
26	セイヨウタンポポ	花	14	トベラ	実	22	マツバラ	胞子囊群
27	タチスズメノヒエ	実	15	ハゼノキ	実	23	マメヅタ	胞子葉
28	チヂミザサ	実	16	ハチジョウキブシ	蕾	24	ミゾシダ	
29	ツクサ	花	17	ヒサカキ	蕾	25	ヤマイタチシダ	
30	ツルソバ	花	18	ヒメユズリハ	実	今回はシダ植物 25 種を含む 93 種の植物を観察しました。バードサンクチュアリの池ではカモ類が数羽見られました。		
31	ツワブキ	蕾	19	ホウライカズラ	実の虫こぶ			
32	トウバナ	実	20	ホルトノキ	実			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、「クロスジイラガ」にスポットを当ててみたいと思います。



クロスジイラガ *Natada takemurai*

クロスジイラガの幼虫は真冬に現れて、ヤブツバキやタブノキなど固い常緑広葉樹の葉を食べて育つ変わり者です。

こんな生活史戦略を採用することで、この虫にはどんなメリットがあるのでしょうか？ 餌で競合する相手が少ないことは確かです。しかし、冬には虫を餌とするヒタキ類などの渡り鳥もたくさんやって来ます。

捕食されるリスクよりも餌に困らないメリットの方が大きいということでしょうか？ 自然界は謎だらけです。（T.K.）

2019 八丈ビジターセンター 12 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島(神湊)の潮の満ち引きの時刻です。
また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
1 ガイドウォーク	2	3 ●	4	5	6	大雪 7 ガイドウォーク
08:42 18:49 01:23 13:40	09:26 19:25 02:01 14:26	10:16 20:09 02:42 15:29	11:15 21:23 03:30 17:08	12:16 23:45 04:32 18:52	13:09 19:53 05:54 19:53	01:43 13:52 07:14 20:34
8 ガイドウォーク 植物公園季節調査会	9	10	11 ○	12	13	14 ガイドウォーク
02:53 14:28 08:18 21:08	03:43 15:00 09:08 21:40	04:25 15:31 09:50 22:15	05:05 16:01 10:27 22:46	05:43 16:31 11:03 23:21	06:22 17:04 11:38 23:58	07:03 17:37 12:15
15 ガイドウォーク 特別行事 「リースを作ろう」	16	17	18 ●	19	20	21 ガイドウォーク
07:45 18:14 09:37 12:54	08:37 18:55 01:18 13:38	09:17 19:44 02:03 14:31	10:09 20:50 02:53 15:43	11:04 22:33 03:49 17:17	12:00 18:47 04:57 18:47	00:40 12:54 06:15 19:52
冬至 22 ガイドウォーク 特別行事 「小さなツリーを作ろう」	23	24	25 ●	26	27	28 ガイドウォーク 八丈学講座 「火山灰を調べよう」
02:21 13:42 07:33 20:44	03:34 14:27 08:40 21:28	04:29 15:08 09:36 22:08	05:15 15:47 10:23 22:46	05:56 16:24 11:04 23:23	06:34 17:00 11:41 23:58	07:08 17:35 12:16
29 ガイドウォーク 特別行事 「体験八丈太鼓」	30 特別行事 「体験八丈太鼓」	31 特別行事 「体験八丈太鼓」				この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります
07:41 18:09 09:32 12:51	08:12 18:44 01:06 13:27	08:45 19:19 01:39 14:05				

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を感じましょう！
12/8 (13:30～15:00) 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員:15名

特別行事 「リースを作ろう」

季節の定番行事です。オリジナルのリースを作って楽しみましょう！
12/15 (13:30～15:00) 小学生以上 (1～3年は保護者の同伴で)
ビジターセンター集合・解散 無料 定員:10名

特別行事 「小さなツリーを作ろう」

マツボックリを使ってかわいいミニツリーを作りましょう！少しの時間で完成します。
12/22 (13:30～15:00) 開催時間中随時 だれでも参加できます。
ビジターセンター集合・解散 無料 定員:70名

八丈学講座 「火山灰を調べよう」

毎月行っている八丈学講座。今月は色々な火山灰を洗浄して成分を調べます。
12/28 (13:30～15:00) 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 参加費:無料 定員:15名

特別行事 「体験八丈太鼓」

八丈島の伝統芸能の一つ、八丈太鼓を体験しましょう。寒い中、思い切り太鼓を叩いて汗をかこう！
12/29～12/31 (13:30から随時) だれでも参加できます。
ビジターセンター正面入り口 参加費:無料 定員:ナシ

植物公園ガイドウォーク

解説員が植物公園内をご案内します。
毎週 土曜、日曜、及び祝日 (10:30～約1時間) だれでも参加できます。
ビジターセンター集合・解散 無料 定員:15名

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち

11:00～ おじゃりやれ 八丈島

14:00～ おじゃりやれ 八丈島

15:00～ おじゃりやれ 八丈島

16:00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2019.12.1 第223号

開館時間 9:00～16:45 年中無休 (入館無料)

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話:04996-2-4811 Fax:04996-2-4888

編集後記

今年は甚大な被害をもたらす台風が多く発生しました。被災地の日も早い復興をお祈りします。(T.K.)